

初心者の！「長崎県版GAPチェックシート」～生産組織



生産部会名 ()
 確認者名 ()
 記入日 ()

区分	チェック項目	フィッ	備考 (評価)
共通事項	各生産者のチェックシートの確認を行った。		
	長崎県版GAPや環境保全、農産物の安全性、健康維持増進対策に関する研修会等を開催した。		* 農薬の適正使用に係る研修会など
	環境や農産物の安全性の向上を目指して、栽培暦、防除基準、施肥基準の見直しを行った。		
	海（大村湾、諫早湾を含む。）、河川、ため池、地下水などの水質保全や土壌環境保全のための取り組みを行った。		* 環境負荷の少ない資材の使用や共同清掃活動など
栽培管理	作目や作型、生育時期や品種に応じた適切な肥培管理を推進した。		
	気象状況、発生予察情報等に応じた病害虫防除を推進した。農薬の使用基準（作物、濃度、使用量等）を順守した栽培暦を作成した。		
	農薬の飛散（ドリフト）について、研修会を実施した。		* ポジティブリスト対策
集荷・調製・出荷	集出荷施設・機械類が、衛生面に配慮した構造となっている。また、衛生面に配慮した運用を行っている。		* 衛生的なトイレの設置など
	作業場の整理・整頓・清掃を日常的に実施した		
	収穫物の洗浄に用いる水について、水質を検査した。		
	出荷基準に満たない農産物は適正に処理を行った。		
	収穫物の衛生的な取扱いについて研修会等を実施した。		
	定期的に各設備の清掃・点検を行った。		
総合	生産者の使用する水質、農地の重金属、農産物の衛生などについて事前検討・対策立案を共同で検討した。（リスク管理の導入）		
	GAPに関して、一年間の反省を行って、来年の目標を立てた。		

*チェック記載方法：十分、一部不十分、不十分×、該当なし -
 (参考：項目数15)

初心者の！「長崎県版GAPチェックシート」～生産者

*年に1回以上、チェックしましょう！

*こころと環境をいつもきれいに！

*あなたと家族の健康が一番です。

食べてもらう人にも健康になってもらう気持ちでつくりましょう！



生産者記入欄		生産部会記入欄	
生産者名		受理日	
主な栽培作物名		確認日	
住所		確認者名	
電話番号		備考	

区分	チェック項目	チェック	備考（できなかった理由など）
共通事項	「食べ物を生産していること」、「環境保全」を常に意識して、農業生産活動に取り組んだ。		
	研修会等に参加したり、パンフレット等により情報収集した。また、栽培暦等を読んだ。		
	農業用水の水源などを確認し、安全であることを確かめた。		
	使用済みプラスチック等の廃棄物を地域の回収体制・方法にしたがって処理した。		
	肥料や農薬などは整理・整頓しており、捨てるときは業者に委託などして適正に廃棄した。		
	肥料や農薬の袋や飲み物の缶などはきちんと片付けるなど、圃場やハウス周辺など農村の景観を維持した。		
	栽培履歴記帳等を行い、肥料・農薬などの使用状況等を記録した。また、必要な帳簿を作り、それを保管している。		
	農作業機械等は定期的なメンテナンスと点検を実施した。ハウスでは適切な温度管理を行い、燃料の節約を行った。		
栽培管理	適正な施用量のたい肥や緑肥等によって土づくりを行った。		
	肥料は、栽培暦等による施肥基準に基づいて施用した。		*栽培暦の施肥基準は、県施肥基準や改善技術に基づく必要がある。
	病害虫・雑草が発生しにくい管理を行った。また、発生予察情報等を活用して効果的・効率的な防除を行った。		
	農薬は、適用作物や濃度・希釈倍数等の使用基準を守った。		
	農薬の飛散防止対策（強風時の作業中止など）を行った。また、周辺圃場の農家と話し合うなどして、農薬が飛散してこないように対策をとった。		
	海（大村湾、諫早湾を含む。）、河川、ため池、地下水などの水質保全や土壌環境保全のために、肥料や農薬の使用量は必要最低限に抑えた。また、環境にやさしい肥料・農薬を使用した。		*肥効調節型肥料や天敵農薬など
収穫・調製・出荷	収穫コンテナ等はこまめに洗浄し、収穫物が病原性微生物等で汚染されないようにした。		
	農薬使用の収穫前日数を確認し、適期収穫を行った。		
	作業前に作業者の健康状態を確認した。		
	農産物に影響のあるところで、飲食や喫煙を行わなかった。		
	選別、調製の作業場は整理・整頓し、定期的に清掃をした。		
総合	GAPに関して、一年間の反省を行って、来年の目標を立てた。		
	作物を生産するときに、環境、農産物の安全性、農家の健康にとって危ないところがないか、事前に検討して、対策を立てた。		

*チェック記載方法：十分、一部不十分、不十分×、該当なし

（参考：項目数21）